



## 西郷さん宣伝に

これは観光課が全国に「かごしま」の宣伝をする観光ポスターです。あるいは「また西郷さんか」と思われる方もいるが、西郷さんは西郷さんには西郷さんではありません!

従来は市長が各生産者の生産量と年間消費量等を勘案して、このくらいは完達せると予約申込みを各生産者に指示しておりますが、本年度からは生産者が自分自身で、このくらいは完達せると予約申込みを各生産者に指示しております。

農家などいふる農協と契約をするわけです。

米の供出割合

当は最も大きな問題でありますが、この制度が本年度から本人の自主的完度申込制にかわりました。

農家のところへも農協と契約をするわけです。

## 予約集荷制ことしから実施



所行鹿児島市秘書課  
山下速夫  
編集人印刷所  
南日本新聞社印刷局

鹿児島市の人口  
129,447人  
139,463人  
男女計  
268,910人  
世帯数 67,049  
(6月1日現在)

## どどんですか

例年は、今から山川という人が子供がないため将来のことを思つて養子をもらつたとしています。そしてこの養子がごくごくお嬢さんを迎えるような場合ます(第十六条)。

(婚姻)と戸籍(姓)と戸籍

なお、婚姻できる年令は男十八才、女十九才です。

が結婚して役所に婚姻届出せば、そのう場合でも、やはり、山川さんとの養は限つていません。こういう点が現行新夫婦は別に新戸籍をつくることになります。

夫の姓か、妻の姓かどちらか一方を名づけることになつております。

いわゆる戸籍法では戸籍筆頭者以外の者にはどうなるか、いりますと、どうものことになりますが必ずしも夫の姓になります。

私たちには郷土に育ち、郷土に生活している。私は郷士にかかりない愛情がある。私たち郷士が少しでも発展し、少しでも住みよくなることを望みます。

私たち郷士をよく知ることはより郷士を愛することにもなります。

私たち郷士を愛します。

わたくしたちは郷土を愛します



(10)

## 米の供出

て農家のところへも農協と契約をするわけです。この完度申込の受付期限については、まだ、政府の正式決定がありませんから、はつきりしたことではありませんが、大体七月一日から七月二十日頃までの間にあります。

から七月二十日頃までの間にあります。

から七月二十日

# 夏の健康を守るには

## 赤痢、日本脳炎などに注意

◆ 夏は体の抵抗力も弱って一年中で一番病気にかかりやす…… ◆  
 ◆ い季節です。そこでこの夏を健康にすごすためにここと…… ◆

### 赤痢、日本脳炎などのことについておしらせします。

梅雨時は気温の割合に湿度が高るので体の表面からの水分の蒸発が少く、熱が体の中にこもってしまうと同時に体温を下げるため、体温が体の中につまづいてしまう。

これが原因で食欲は減り、つかれやすくなり、体の抵抗力も弱ります。

一方で高い気温と高い湿度がいろいろの細菌の発育繁殖に最もよい条件となりますから、この季節は一年中で一番病気にかかりやすくなる。

この季節は

急性の消化器系感染症や

日本脳炎などの病気の発生が

多くあります。

これらは、主に

食中毒が原因で発生する

ことがあります。

そのため、要注意な

事項を以下に

まとめてお伝えします。

● 梅雨の間は、

手洗いを

よくする

ようにして

お手洗い

をしてください。

● 食物は、

冷蔵庫

で保管

してください。

● 水を飲む

ときは、

必ず

水を飲む

ときには、

必ず

水を飲む